

大学図書館は 動き続けているか

COVID-19拡大に直面して

Part 2

小陳 左和子
(KOJIN, Sawako)

東北大学附属図書館事務部長



国立情報学研究所(NII)主催

第9回「4月からの大学等遠隔授業に関する取組状況
共有サイバーシンポジウム」(2020年5月29日)

<https://www.youtube.com/watch?v=nUUp4Qu2acw>

で話した内容のアップデート

- **国立を中心とした大学図書館の概況**
- **東北大学附属図書館の状況・取り組み**
- **いま考えること、これから考えたいこと**

saveMLAK による全国図書館の動向調査

saveMLAKは博物館・美術館 (M)、図書館 (L)、文書館 (A)、公民館 (K) (M+L+A+K=MLAK) の被災・救援情報サイトです。被災地域の各施設の被災情報を集め、必要とされている情報を発信しています。情報の大部分は多数の有志によって更新されています。



メインページ
最近の更新
ニュース
MeetUp
プレス
ニュースレター
コミュニティ・ポータル
タスクリスト
井戸端
情報提供広場
編集お困り相談
よくある質問と回答
saveMLAKへの寄付
ヘルプ

ツール
リンク元
関連ページの更新状況
最新の情報に更新
特別ページ
印刷用バージョン
この版への固定リンク
ページ情報
プロパティを閲覧
コミュニケーション
メーリングリスト
Twitterアカウント

ページ 議論

閲覧 編集 履歴表示 save

- **Library of the Year 2020**でライブラリアンシップ賞を受賞**NEW!**
- 定例イベント予定: **NEW!**9/20 (日) : 第114回saveMLAK Meet Upをオンライン開催します (参加者・議題募集中)
- COVID-19対応のベストプラクティス共有 / **COVID-19による開閉館状況をみんなで可視化**
 - 「災害への『しなやかな強さ』を持つMLAK機関をつくる」 (第1版) を公開、署名を受付中
 - **NEW!**10/07 (水) 時点での休館状況等の調査結果【公共図書館版】 (第11回) を公開
- saveMLAKニュースレター【PDF】第65号 (2020年9月号) を発行しました。**NEW!**

covid-19-survey

1時間・26館・1.5%・1,718館・24人・81時間・26館・1.5%・1,718館・24人・81時間・26館・1.5%・1,718館

**これからのスキル
オンライン作業の
体験もできるチャンス、一緒に楽々**

ぜひ、一緒に!
for Lib

ライブラリアンが何かいできること...
<呼びかけ人>
saveMLAK COVID-19libdataチーム

このデータ共有ワークショップ企画は、saveMLAKのプロジェクトとして、アムズミツワハウス・イライさんや、カール・ムサカシさんご協力、アムズミツワハウス・イライさんの運営などにも関わっていただいております。ぜひ、皆さんで楽しんでください。

全国の図書館の開閉館状況をみんなで一つにデータ化も、もう第10弾!
色々な人がちょっとずつでも参加してみられるように対象日を3日間に

<参加メンバー募集>

- 3日間にかけてやります。3日間 のいずれかの日に調査協力いただける方
- インターネットを使って作業内容や調査データのやりとりができる方
- 今、ライブラリアンとしてどんなことができるだろう? 何かできることはないだろうか? と探している人も。

<ワークショップ内容>

- ① 作業内容や調査データのやりとりはCode4Lib JAPANの公開Slackで行います。チャンネル「#covid19-libdata」で確認してください。(※ Slackについては下記連絡方法の項で)
- ② 自分の担当したい地域を宣言して調査に着手します。(※ 終了宣言や応援募集コールなども可能)
- ③ 担当エリアの図書館の開閉・閉館状況を調査し、指定のスプレッドシートに入力。対象館のウェブサイトや各公共団体のウェブサイトなどにあるものを確認し、凡例にそって入力。

<応募方法・連絡方法>

- ① データ集約作業に必要ですので、Googleアカウントを持っていない方は取得してください。
- ② 「Slack」のサイトまたはアプリにサインインして「Code4Lib JAPAN」の公開Slackに参加
- ③ 公開Slackのチャンネル「#covid19-libdata」に参加し、データ入力に参加したいと申し出てください。
- ④ 入力用のスプレッドシートへの入力権限を付与してもらってスタートできます。

1時間・26館・1.5%・1,718館・24人・81時間・26館・1.5%・1,718館・24人・81時間・26館・1.5%・1,718館

目次 [非表示]

- 1 内容
- 2 目的
- 3 参加メンバー募集
- 4 参加申込・連絡方法
- 5 作業の概要
- 6 成果
 - 6.1 公共図書館
 - 6.2 **国立大学図書館**
 - 6.3 NACSIS-CAT/ILL参加館 ILLステータス
 - 6.4 専門図書館

<https://savemlak.jp/wiki/covid-19-survey>

公共図書館の全国動向調査

COVID-19の影響による図書館の動向調査（2020/10/04）について

< saveMLAK:プレス

【COVID-19の影響により休館している図書館は2館に減少】

saveMLAKでは、COVID-19の影響による図書館の動向を迅速に把握するため、全国規模の網羅的な調査を実施しています。10月1日（木）から10月4日（日）にかけて実施した第11回目の調査結果を発表します。今回の調査では詳細なサービス内容の集計を省略し、開館状況、入館記録に絞って調査を行いました。

目次 [非表示]

- 1 調査の概要
- 2 開館状況
- 3 各図書館の状況・取り組み
 - 3.1 家で楽しむためのセット
 - 3.2 WEB活用
 - 3.3 イベント オフライン
 - 3.4 対策、取り組み
- 4 メディアによる調査結果の活用
- 5 前回調査からの動き
- 6 メンバーによる活動報告
- 7 次回調査予定
- 8 調査データの公開

- ・2020年4月以降、月2回程度作業
- ・全国1,700館強のウェブサイトを確認
- ・有志15～30人程度で分担
- ・調査結果データはCC0で公開
- ・毎回調査結果概況をプレスリリース

※CC0=いかなる権利も保有せず、
他者が自由に再利用可

調査の概要 [編集]

調査日時

2020年10月1日（木）9時～2020年10月4日（日）21時（約108時間）

調査方法

ウェブサイトの公開情報を集約（目視）

調査対象

全国の公共図書館・公民館図書室等、1721館（前回1721館）

調査主体

saveMLAK COVID-19libdataチーム 調査参加者16人（有志）

調査条件

全国地方公共団体コード（令和元年5月1日現在）を使用しました。

国立大学図書館の全国動向調査

COVID-19_国立大学図書館.xlsx

ホーム 挿入 描画 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示

1	2020/09/12調査										開館/休館期間										開館/休館										開館時条件									
2	大学名	対象館名	URL	確認日	発信日	開始	終了	表記	平日	土曜	日祝	許可(限定)条件	事前予約制	禁止条件	学外者	貸出	来館	郵送	複写	NDLデジタル化資料送信	備考																			
3	北海道大学	附属図書館本館	https://w	9/5(土)	8/31(月)	7/14(火)		△ 開館再開	0900-1700	休館	休館	本学構成員	△学生	体調不良の場	×	○	○	○	○	○	○																			
4	北海道教育大学	附属図書館札幌館	https://s	9/12(土)	8/28(金)	7/1(水)		△ 臨時閉館	0830-1700			学内者	△学生		×	学生:入																								
5	室蘭工業大学	附属図書館	https://w	9/12(土)	8/24(月)	6/22(月)		○	0900-1700	1100-1700	1100-1700			発熱や咳、倦怠	△貸出																									
6	小樽商科大学	附属図書館	https://lit	9/12(土)	7/31(金)	7/13(月)		○	0930-1630	休館	休館	本学専任教員	○	発熱や風邪等	×	○																								
7	帯広畜産大学	附属図書館	https://w	9/12(土)	3/31(火)	4/1(水)		△	0900-1700																															
8	旭川医科大学	図書館	https://lit	9/12(土)	9/4(金)	8/11(火)		△	0900-1700																															
9	北見工業大学	図書館	https://w	9/12(土)	7/30(木)	5/7(木)		△	0900-1715																															
10	弘前大学	附属図書館本館	http://ww	9/12(土)	8/18(火)	5/11(月)		△	0900-1700																															
11	岩手大学	図書館	https://w	9/12(土)	8/21(金)	5/7(木)		○	0900-1700																															
12	東北大学	附属図書館本館	http://ww	9/12(土)	7/31(金)	6/22(月)		○	0900-1700																															
13	宮城教育大学	附属図書館	http://lib	9/12(土)	7/29(水)	7/8(水)		○	0900-2000																															
14	秋田大学	中央図書館	https://w	9/12(土)	7/6(月)	6/19(金)		△	1000-1600																															
15	山形大学	小白川図書館	https://w	9/12(土)	8/12(水)	7/1(水)		△	0900-1200																															
16	福島大学	附属図書館	https://w	9/12(土)	8/31(月)	6/1(月)		○	0900-1700																															
17	茨城大学	図書館本館	http://ww	9/12(土)	9/8(火)	4/2(木)	9/28(月)	△	0830-1700																															
18	筑波大学	附属図書館	https://w	9/12(土)	9/9(水)	6/19(金)		△	0900-2000																															
19	筑波技術大学	附属図書館	https://lit	9/12(土)	7/28(火)	5/25(月)		○	0900-1700																															
20	宇都宮大学	附属図書館	http://ww	9/12(土)	8/3(月)	7/20(月)		△	0900-1700																															
21	群馬大学	総合情報メディア	https://w	9/12(土)	8/28(金)	6/1(月)		△	0900-1700																															
22	埼玉大学	図書館	http://ww	9/12(土)	6/8(月)	6/8(月)		○	0900-1700																															
23	千葉大学	附属図書館本館	https://w	9/12(土)	9/7(月)	6/4(木)		△	0900-1645	休館	休館	本学構成員		発熱等の風邪	×	○	△	○	○	○	図書館員																			
24	東京大学	総合図書館	https://w	9/12(土)	7/30(木)	7/14(火)		○	0830-2100	0900-1900	0900-1900	本学に在籍中		体調の悪い等	×	○	○	○	○	○	大学負担																			
25	東京医科歯科大学	図書館本館	https://w	9/12(土)	8/18(火)	8/1(土)		○	0830-2200	0830-1830	0830-1830			発熱や咳等の	×	○					大学負担																			
26	東京外国語大学	附属図書館	http://ww	9/12(土)	9/7(月)	6/8(月)	9/30(水)	△	1000-1500			本学教職員/		体調不良の場	×	・自動貸	○	○	○	○	大学負担																			
27	東京学芸大学	附属図書館	http://lib	9/12(土)	8/4(火)	8/1(土)		△	0900-1600	1100-1600	1100-1600	本学教職員/	○		×	△大学	○	△	○	○	大学負担																			
28	東京農工大学	図書館	https://w	9/12(土)	7/15(水)	6/15(月)		△	0845-1700	休館	休館	本学教職員/		体調がすぐれ	×	事前予約	○	○	○	○	自己負担																			
29	東京藝術大学	附属図書館上野本	http://ww	9/12(土)	6/30(火)	7/1(水)		△	1000-1500	休館	休館	入構を許可さ	○		発熱等の自覚	○	○	○	○	○	大学負担																			
30	東京工業大学	附属図書館大岡山	https://w	9/12(土)	8/18(火)	6/22(月)		△	0845-1700	1100-1700	1100-1700	研究実施のた			×	研究実施	○	○	○	○	大学負担																			
31	東京海洋大学	附属図書館	http://lib	9/12(土)	8/3(月)	3/6(金)	9/30(水)	×	臨時閉館	0900-1700	休館	休館	学内者		発熱、咳、倦怠		○	○	○	○	大学負担																			
32	お茶の水女子大	附属図書館	https://w	9/12(土)	8/5(水)	6/8(月)	9/30(水)	△	0900-1700	休館	休館	学内者		発熱、咳、倦怠		○	○	○	○	○	大学負担																			
33	電気通信大学	附属図書館	https://w	9/12(土)	8/20(木)	7/1(水)		△	1000-1600	休館	休館	本学教職員	△学生	体調が悪い場	×	自動貸出					自己負担																			
34	一橋大学	附属図書館	https://w	9/12(土)	9/8(火)	9/14(月)		△	0930-1710	休館	休館	本学教職員/		発熱、咳、倦	×	なるべく	○	○	○	○	大学負担																			
35	横浜国立大学	附属図書館	http://ww	9/12(土)	9/2(水)	7/2(木)		○	0840-1700	休館	休館	本学教職員/		発熱時(37.5	×	○	○	○	○	○	大学負担																			
36	新潟大学	附属図書館	http://ww	9/12(土)	8/7(金)	8/4(火)		○	0830-2000	1000-1700	1000-1700			体調に不安の	×	○					大学負担																			
37	長岡技術科学大	附属図書館	https://lit	9/12(土)	9/1(火)	9/1(火)		○	0830-2100	0900-1700	0900-1700			発熱、だるさ、	×	(本	△				図書館員																			
38	上越教育大学	附属図書館	http://ww	9/12(土)	8/31(月)	9/1(火)		○	0900-1700	1100-1700	1100-1700			発熱や咳など	○	自動貸出	○				大学負担																			
39	富山大学	中央図書館	http://ww	9/12(土)	8/31(月)	7/1(水)		○	0900-1700	休館	休館			発熱・咳・ △事前	△	自動貸出	○				大学負担																			
40	金沢大学	中央図書館	https://lit	9/12(土)	7/22(水)	7/1(水)		○	0845-1700	休館	休館	本学教職員/		発熱、だる	×																									
41	福井大学	総合図書館	https://w	9/12(土)	8/11(火)	6/1(月)		○	0900-2000	休館	休館	福井県内で才		風邪の症状	貸出																									
42	山梨大学	附属図書館本館	https://lit	9/12(土)	7/22(水)	6/20(土)		○	0845-1700	休館	休館			発熱または休	×																									
43	信州大学	中央図書館	https://w	9/12(土)	7/27(月)	5/20(水)		△	0845-1230	休館	休館				×	通常どお	○	○	○	○	図書館員																			
44	岐阜大学	図書館本館	https://w	9/12(土)	8/21(金)	6/4(木)		△	0900-1700	休館	休館			発熱や咳など	×	○	△	○	○	○	図書館員																			
45	静岡大学	附属図書館	https://w	9/12(土)	7/29(水)	5/7(木)		△	0900-1700	休館	休館				×	○	○	○	○	○	30分以																			
46	浜松医科大学	附属図書館	https://w	9/12(土)	6/24(水)			○	0900-2000	1000-1700	1000-1700				×																									
47	名古屋大学	中央図書館	https://w	9/12(土)	9/11(金)	5/19(火)		△	0900-1700	休館	休館	本学教職員/		発熱等体調不	×	自動貸出	○	○	○	○	○	大学負担																		
48	愛知教育大学	附属図書館	https://w	9/12(土)	7/17(金)	7/2(木)	9/30(水)	△	1000-1200	休館	休館	本学教職員/			×	できる限	○	○	○	○	○	1時間以内																		
49	名古屋工業大学	図書館	http://ww	9/12(土)	7/28(火)	7/1(水)		△	1000-1600	休館	休館	本学教職員/		発熱や咳等の	×																									
50	豊橋技術科学大	附属図書館	http://ww	9/12(土)	9/10(木)	6/1(月)		○	0900-1700	休館	休館	本学教職員/		発熱や咳等の	×																									

- ・2020年5月2日以降、毎週末作業
- ・86大学の中央館のウェブサイトを確認
- ・小陳+某国立大学図書館職員の名
- ・調査結果データはCC0で公開

国立大学図書館の全国動向調査



検索

English / 日本語

CA-R

CA-E

CA

調査研究

カレントアウェアネス・ポータルは、図書館界、図書館情報学に関する最新の情報をお知らせする、国立国会図書館のサイトです。

ホーム

saveMLAK、新型コロナウイルス感染症の影響による国立大学図書館の休館状況に関する調査結果を公開中

Posted 2020年8月12日

saveMLAKが、新型コロナウイルス感染症の影響による国立大学図書館の休館状況に関する調査結果を公開しています。

同調査は2020年2月28日分から結果が公開され、最新の数値は8月7日のもので、調査対象の80館のうち休館率は7%です。

調査のデータは、クリエイティブ・コモンズ・ライセンスのCC0で公開され、saveMLAKのウェブページからダウンロードができます。

covid-19-survey (saveMLAK)

<https://savemlak.jp/wiki/covid-19-survey>

参考：

E2283 - 現在（いま）をアーカイブする：COVID-19図書館動向調査

カレントアウェアネス-E No.395 2020.07.30

<https://current.ndl.go.jp/e2283>

saveMLAK、「COVID-19の影響による図書館の動向調査（2020/08/01）」の結果を発表

Posted 2020年8月4日

<https://current.ndl.go.jp/node/41657>

saveMLAK、「COVID-19の影響による専門図書館の動向調査（2020/07/04）」の結果を発表

Posted 2020年7月8日

<https://current.ndl.go.jp/node/41455>

東日本大震災 関連情報

「災害」に関する当サイトの記事

調査研究レポート「東日本大震災と図書館」

国立国会図書館 東日本大震災復興支援ページ

地震・災害 関連情報（レファレンス協同データベース）

各地の図書館等の被災情報等について（外部リンク）
saveMLAK

Twitterでの情報提供を行っています。

https://twitter.com/ca_tweet

メニュー

- このサイトについて
- 検索の方法
- サイトの更新履歴

「カレントアウェアネス-R」新着記事

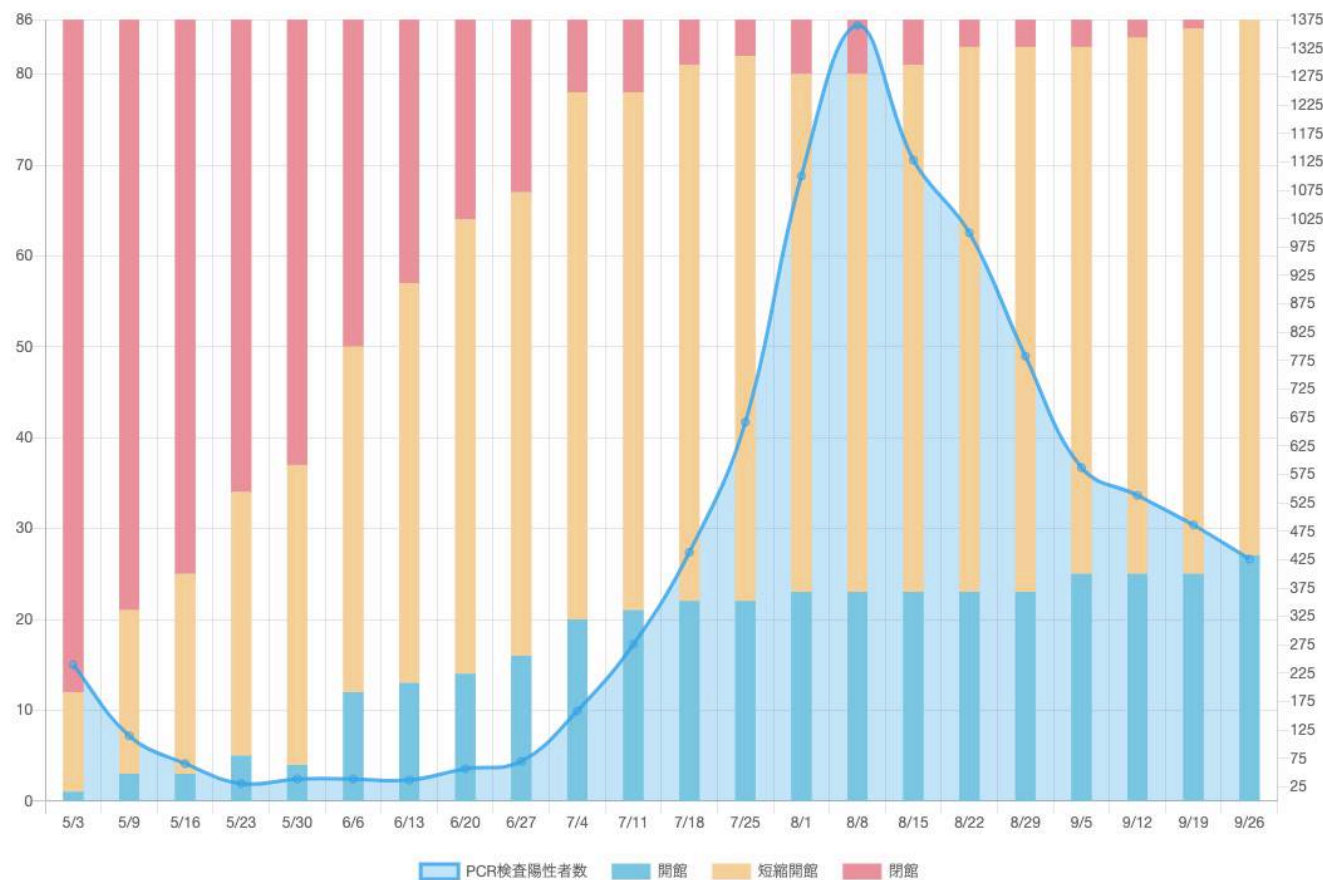
- 三重県立図書館、「書名川柳」を募集中：読書週間にちなんだイベント - 2020-10-29



データのCC0公開により、他の方がグラフを作成・公開

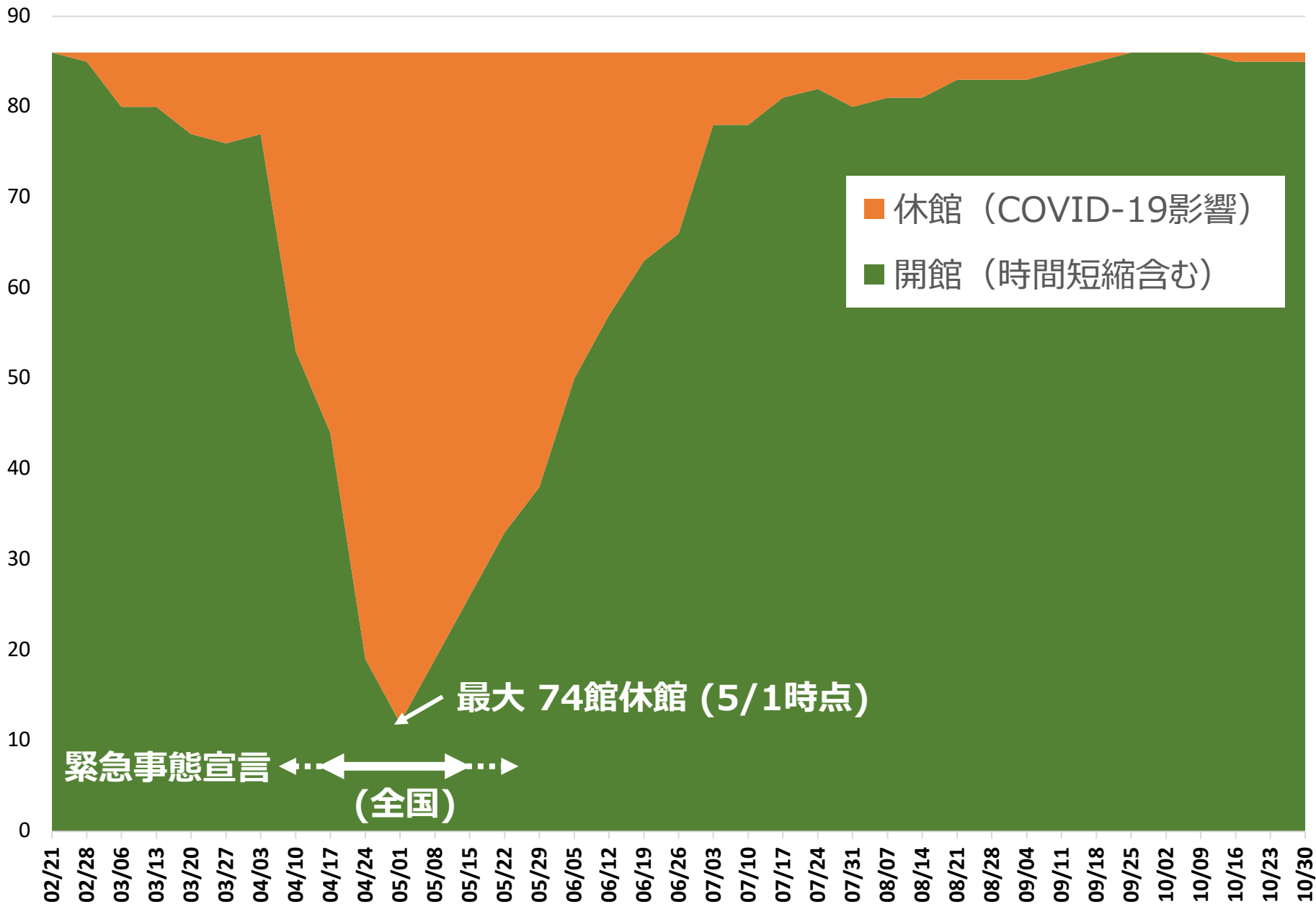
全国

開館状況の推移





国立大学図書館の全国動向調査 (グラフ)

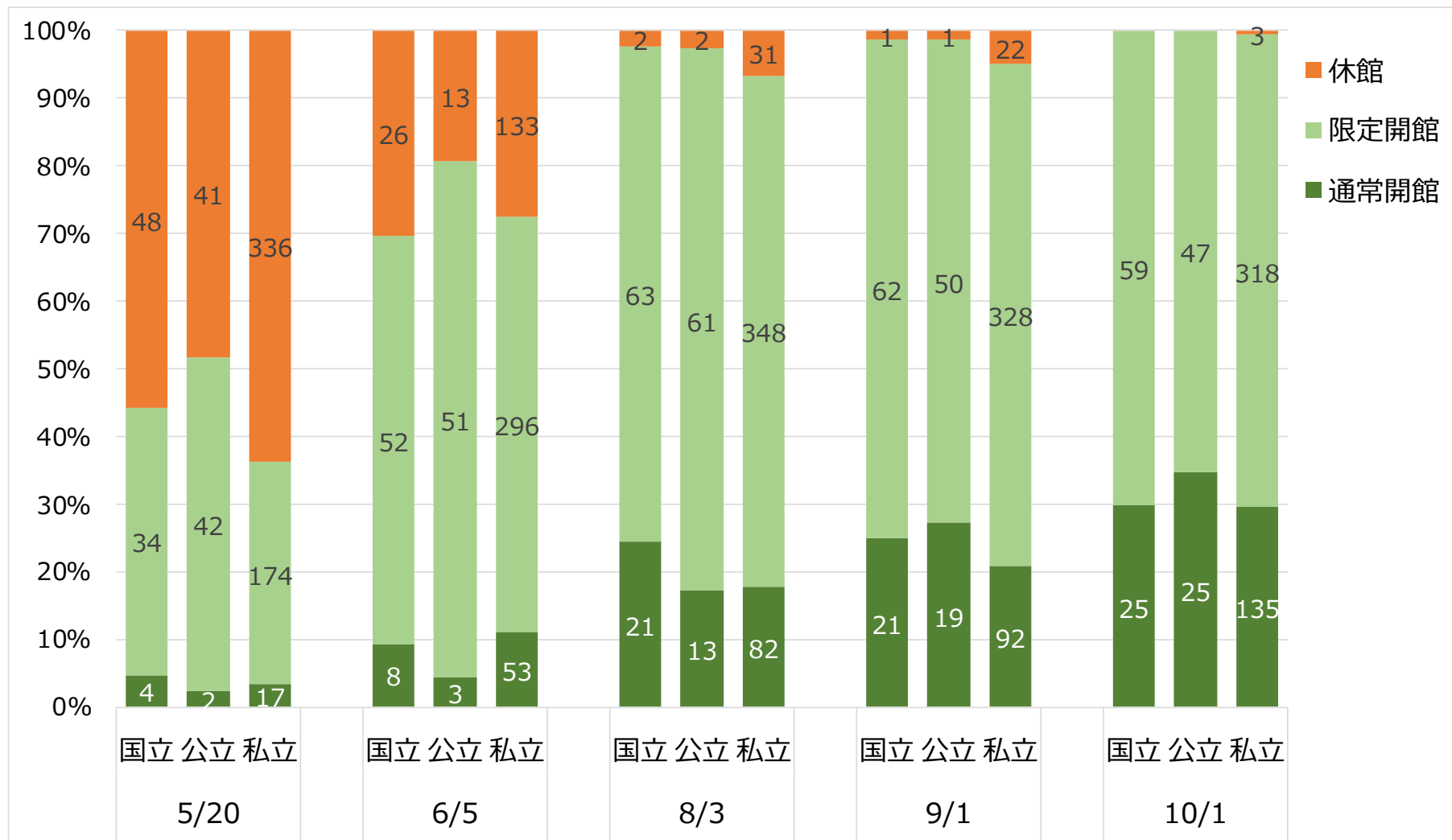




文科省アンケートによる国・公・私立の比較

文部科学省 研究振興局参事官（情報担当）付 学術基盤整備室

「大学図書館における各種サービス実施状況」（メールによるアンケート調査）結果より



※ COVID-19以外の理由による休館は除外

東北地区の大学図書館の動向まとめ

東北地区大学図書館協議会（国公私立大学・短期大学）加盟50館の取り組みをまとめてウェブサイトで公開〔2020年9月上旬時点〕

新型コロナウイルス感染症対策の具体的な取組について

本表は、第75回東北地区大学図書館協議会総会において、新型コロナウイルス感染症対策の具体的な取組（各館の提供しているサービスと感染拡大防止策）について、情報を共有することを目的として取りまとめたものである。

ウェブサイトでの公開可と回答のあった加盟館の、2020年9月時点の以下の項目について掲載している。

1. 開館状況
2. 開館時の施設・設備の利用制限
3. 入館対象
4. 提供しているサービス
5. 館内の感染拡大防止策
6. 今後のサービス予定

弘前大学 附属図書館	ウェブ公開		■可	□否
	1. 開館状況	臨時休館	4/23（木）～5/10（日）	
	時間短縮開館	4/6（月）～4/22（水） 平日 9:00（試行 8:30）～17:00, 土日祝 休館		



Yahoo！Japan「新型コロナウイルス感染症まとめ」より
「都道府県別感染者数」（累計）の日本地図を参照

<https://hazard.yahoo.co.jp/article/20200207>



- 総長、担当理事等を構成員とした「新型コロナウイルス感染症対策本部会議」と少人数のコアメンバー専門家を加えた「新型コロナウイルス感染症対策班」を設置
- 対策班会議は、毎日（6月からは火・金曜日）11:00からWeb会議を定例開催し、本学の方針案及び日々の感染防止策（感染者3名、濃厚接触者・PCR受検者などの感染被疑者の対応等含む）を協議
 - ・ 行動履歴の調査、相関図の作成
 - ・ 個室隔離（学内外宿泊施設への移送）
 - ・ 健康観察とメンタルケア
 - ・ 復帰日の判定
 - ・ 各種ガイドラインの策定 等



押谷 仁 教授（医）

新型コロナウイルス感染症
対策分科会メンバー
厚生労働省クラスター
対策班メンバー
専門：微生物学



小坂 健 教授（歯）

厚生労働省クラスター
対策班メンバー
専門：公衆衛生学



**児玉 栄一 教授
（災害研）**

専門：災害感染症学



**木内 喜孝 教授
（保健管理センター長）**

専門：病態生理情報学



**神垣 太郎 助教
（医）**

専門：微生物学

東北大学附属図書館の対応の経緯 - 1

月	日	東北大学		附属図書館	
		BCPLレベル		サービスステップ	
03	03(火)		新型コロナウイルス感染症対策本部会議（議長：総長）設置		グループ学習室の利用休止
	30(月)		不要不急の出張・旅行、行事の中止・延期を要請		県外利用者の古典資料閲覧予約休止
	31(火)				座席間隔の拡大・椅子の間引き
04	01(水)				利用者用PCの利用休止
	05(日)		感染者判明（学内1例目）		
	07(火)	2	行動指針(BCP)策定 感染者判明（学内2例目）		開館時間短縮（平日9-17時） 学外者の入館利用休止
	08(水)	3	対策本部から図書館休館の指示		
	13(月)			0	臨時休館の開始
	20(月)	4	オンライン授業開始		
	21(火)				「大学生のレポート作成入門」 講義動画配信開始
	22(水)				「自宅で利用できる電子資料」 ウェブページ公開



東北大学附属図書館の対応の経緯 - 2

月	日	東北大学		附属図書館	
		BCPLレベル		サービスステップ	
05	14(木)	4		1	教員等入構許可者へ事前予約・ 窓口引渡し貸出を開始
	20(水)	3			学生へ郵送貸出を開始
06	01(月)	2	一部の教室を学生に開放		ILLサービスを再開
	22(月)	1		2	限定開館開始（平日9-17時） 滞在30分以内、座席使用禁止
07	01(水)		実験等 一部の対面授業を再開		
	03(水)		「課外活動ガイドライン」策定		
	08(水)				「附属図書館サービス再開ロード マップ」策定
	13(月)			3	座席使用再開、学外者予約貸出
09	06(日)		感染者判明（学内3例目）		
10	01(木)		対面授業とオンライン授業の 併用開始	4	開館時間延長（平日9-20時） 座席数拡大、ガイダンス等再開
11	01(日)				休日開館再開（休日13-18時）



東北大学の行動指針（BCP） 抜粋

2020/4/7制定, 7/21改訂, 9/8改訂

レベル	研究活動	授業	学生の 課外活動	学内会議	事務体制
0	通常 [目安：世界で感染が収束]				
1 6/19～	各部署の管理体制による感染防止対策徹底で活動可	対面にオンライン併用	ガイドラインにより許可	対面会議可だがオンライン推奨	ほぼ通常だが、時差出勤・1～3割程度の在宅勤務推奨
2 6/1～	現場滞在時間減らし、可能な場合は自宅作業推奨	原則オンライン（実験・実習等のみ対面可）	全面禁止	対面必要最小限原則オンライン	時差出勤・3割程度の在宅勤務推奨
3 5/18～	研究室立入関係者限定、それ以外は自宅作業	オンラインのみ	全面禁止	原則オンラインのみ	一部業務遅滞許可、時差出勤・5割程度の在宅勤務
4 4/17～	必要最小限の活動に限定、交代制で研究室立入	オンラインのみ	全面禁止	オンラインのみ	必要最小限が交替出勤、7～8割程度の在宅勤務
5	最低限維持のため部署長許可制で一時入室のみ	オンラインのみ（教員も学内からの授業禁止）	全面禁止	オンラインのみ	出勤が必要な緊急業務以外は原則在宅勤務



附属図書館サービス再開ロードマップ

2020/7/10策定, 9/17改訂

ステップ	開館時間	貸出	入館	施設利用	展示イベント
0 4/13~	全面休館	休止	不可	不可	不可
1 5/18~	休館	教員: 事前予約、 窓口引渡し 学生: 郵送貸出			
2 6/22~	平日9-17時	学内: 通常貸出 市外在住学生: 郵送貸出	学内: 可 (滞在30分) 学外: 不可	座席利用不可	
3 7/13~		学内: 通常貸出 市外在住学生: 郵送貸出 学外: 窓口引渡し	学内: 可 学外: 不可 (古典資料 閲覧予約は 受付)	座席可(65%減) 個室利用不可 共用PC不可	
4 10/1~	平日9-20時			座席可(30%減) 個室利用可 共用PC不可	展示可 小規模イベント可
5 ?/?~	通常? 平日8-22時 休日10-22時	学内: 通常貸出 学外: 通常貸出?	学内: 可 学外: 可?	グループ学習可? 共用PC利用可?	展示可 通常イベント可?

休館中にできたこと - 1

キャンパス入構が許可された教員等への蔵書貸出・複写 〔事前申込・時間予約・窓口引渡し〕

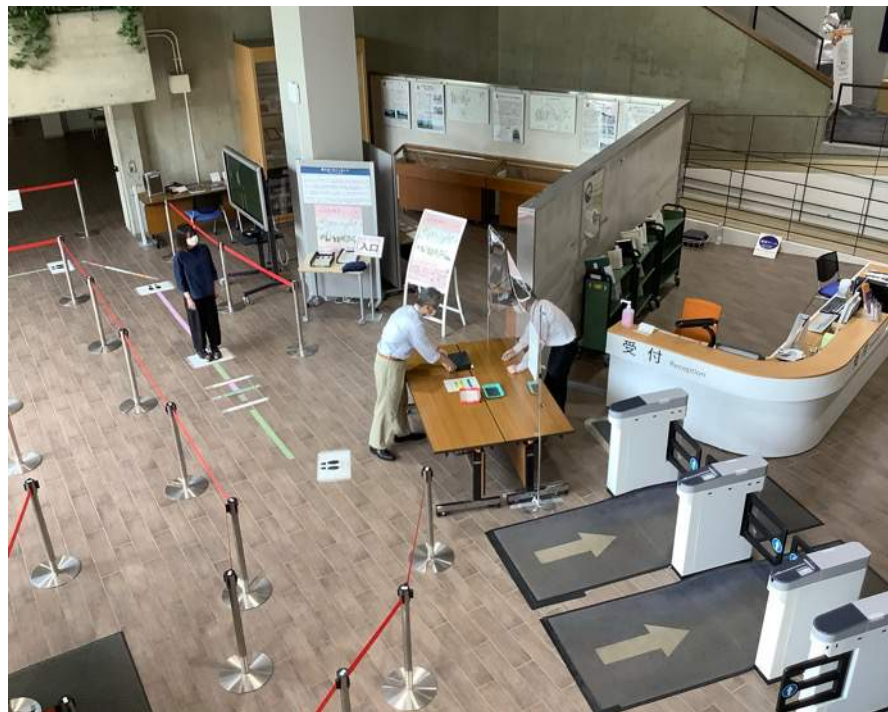
臨時休館中 5月14日(木)～6月19日(金)

【背景】・4/13の臨時休館以降、貸出を全面休止していた
・大学BCPにより、教員や一部の院生のみが入構を許可されていた

【対応】

- ・入館者ができるだけ重複しないように、予約時に時間調整
- ・入館者の記録（氏名、入退館時刻、対応職員名）
- ・窓口へのアクリルボード設置
- ・通路へのフットプリント貼付
- ・マスク着用、手指消毒

【利用統計】（全学・27日間）
932人 / 2,211冊



休館中にできたこと - 2

学生への蔵書〔郵送〕貸出・複写

※ 開館後は仙台市外に在住の学生のみを対象

臨時休館中 5月20日(木)受付開始

限定開館後 継続中

【背景】・5月上旬の時点で、宮城県外に滞在する学生が17%いた
・大学BCPにより、教員や一部の院生のみが入構を許可されていた

【対応】・郵送料は図書館運営費で負担
(郵送で返却する場合は利用者負担)
・1人2回まで、1回2冊まで
・メールで申込
・レターパックプラスで発送 ※ 大型本は宅配便
〔1通520円, 追跡サービス付き〕

【利用統計】・休館中(24日間) 613件 / 943冊
・開館後(84日間) 28件 / 46冊
※ 1日最大 79件 / 124冊 発送

【郵送経費】 約35万円 [10/30 時点]





【目的】 ・地域内・学内・館内で感染者や濃厚接触者が発生した場合に迅速な把握・対応を行うため

・在宅勤務の体制を検討するため

【管理】 ・Googleスプレッドシートで部課長4名が共有

所属	氏名	電話番号			住所	通勤手段			同居者
		携帯電話	自宅	実家等		車	電車等	徒歩等	
事務部	小陳左和子	090-xxxx	-	076xxx	青葉区xxx			徒歩	×
総務課									
総務係									
会計係									

※このほかに、自宅のPC・ネットワーク環境も調査

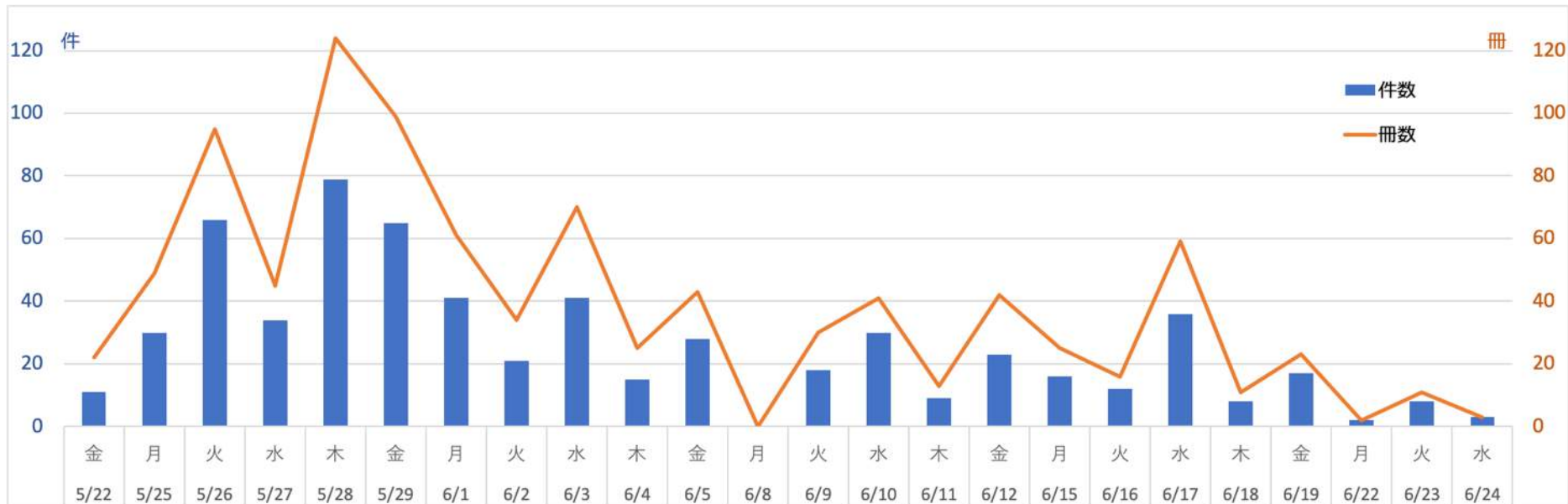
東日本大震災の経験をふまえて…



学生向け郵送貸出の統計

第1期 [休館中] : 2020年5月22日(金)~6月24日(水) 24日間

全学生対象 (1人2回まで、1回2冊まで) **613件 / 943冊**



第2期 [開館後] : 2020年6月25日(木)~10月30日(金) 84日間

仙台市外在住の学生のみ受付 **28件 / 46冊**

合計 641件 / 989冊

(郵送経費 : 約35万円)



学芸大デジタル書架ギャラリー

書架B：教育社会学(371.3)～教育心理学(371.4)



←前の書架へ

次の書架へ→

<http://library.u-gakugei.ac.jp/mol/shoka/index.html>



• 郵送貸出の実施 46館（53%）

※5～9月の間、短期間でも条件付きでも実施した館

※早い場合は、3月末から開始した館もあり

• 郵送料金（図書館→利用者）の負担

大 学：35館（76%） ※回数・冊数限定も含む

利用者： 8館（17%）

不 明： 3館

※返却の郵送料金は、ほとんどが利用者負担

• 10月以降も継続中 29館（34%）

休館中にできたこと - 3

シラバス掲載図書の電子ブック購入

- 2019年度までの電子ブック購入タイトル数
16,705 タイトル ※大規模総合大学としてはかなり少ない
- 2020年度は、シラバス掲載の教科書・参考書を
可能な限り電子ブックで購入しよう！

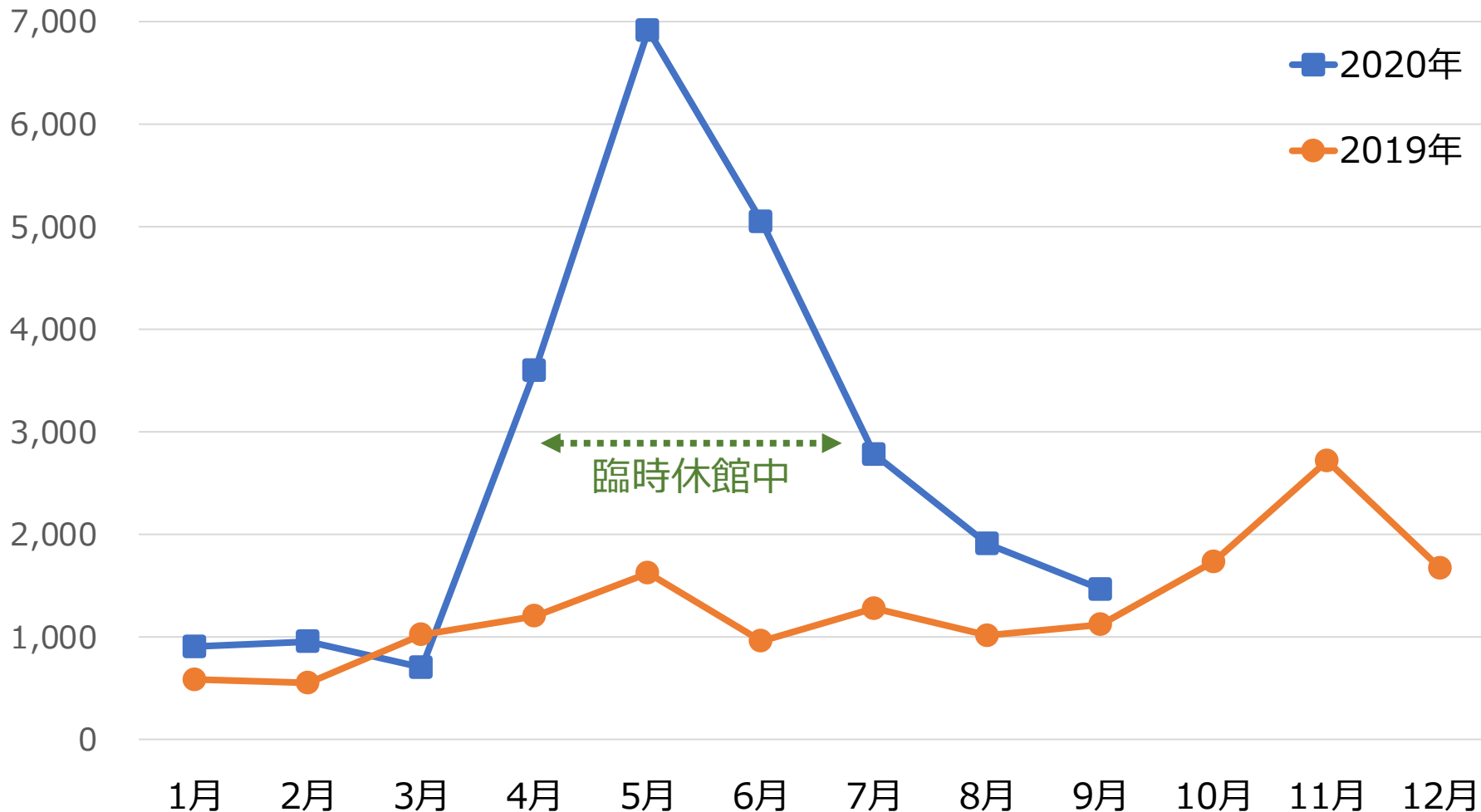
	シラバス 掲載冊数	電子ブック			
		購入済	今回購入	合計	比率
全学教育 (教養科目)	1,884冊	39冊	49冊	88冊	4.7%

※ 文系の例

文学部	509冊	16冊	37冊	53冊	10.4%
教育学部	110冊	3冊	7冊	10冊	9.1%
法学部	212冊	1冊	35冊	36冊	17.0%
経済学部	178冊	6冊	35冊	41冊	23.0%



参考：電子ブック利用統計（前年との比較）



※ Maruzen eBook Library（丸善雄松堂）とKinoDen（紀伊国屋書店）の合計

休館中にできたこと - 4

全学教育科目「大学生のレポート作成入門 ～図書館を活用したスタディスキル～」のオンライン授業

臨時休館中

限定開館後

4月21日(火)～8月4日(火)

【科目の概要】

- ・ 教員と図書館との連携により、全学教育科目として2004年度から開講
- ・ 教室での講義 + 図書館での演習 + レポート作成 → 教員の添削 → リライト → 教員のコメント返却

【今年度の対応】

- ・ オンライン授業：各回の担当教員が、リアルタイム配信、オンデマンド、ラジオ形式から選択
- ・ 学生同士で各自のレポート初稿を批評、より良い決定稿にして提出

大学生のレポート作成入門－図書館を活用したスタディスキル－
カレントトピックス

この授業では、大学生に求められる「学術的」なレポートの作成法や、それに欠かせない情報収集の方法の基礎と図書館活用法、そしてプレゼンテーションの技法を学ぶことができます。
さらに、レポート提出後に、担当する4名の先生方が添削、それをもとにブラッシュアップして、もう一度コメントをもらうことができるという、他の授業にはない特徴があります。

この授業を受講すれば、一生役立つスキルを身につけることができますよ。

※第15週以降の試験やレポート提出はありません。

【担当教員】：【副館長】 有光秀行 文学研究科教授
酒井聡樹 生命科学研究科准教授
渡辺正夫 生命科学研究科教授
山田仁史 文学研究科准教授
串本剛 高度教養教育・学生支援機構准教授

【講時・曜日】：第1/3/5/7セメスター、火曜5限

【対象学部】：全学部

参考書：学務審議会／高度教養教育・学生支援機構（2017）『東北大学レポート指南書』第2版
酒井聡樹（2017）『これからレポート・卒論を書く若者のために』第2版 共立出版
齋藤忠夫編著（2011）『農学・生命科学のための学術情報リテラシー』朝倉書店

授業予定 曜日・講時：1セメスター 火曜5限（16:20～17:50）

4/21	動画配信	ガイダンス
4/28	動画配信	レポート作成法 <酒井聡樹先生>
5/12	動画配信	序論の書き方 <酒井聡樹先生>
5/19	動画配信	本論の書き方 <酒井聡樹先生>

<http://www.library.tohoku.ac.jp/literacy/report.html>

休館中にできたこと - 5

SNSフォロワー数の増加（全国大学図書館での順位上昇）

臨時休館中 4月6日(月)

Twitterフォロワー数
全国4位 → 全国3位

限定開館後 9月21日(月)

Instagramフォロワー数
全国3位 → 全国1位

← **Tohoku Univ. Library**
1万 件のツイート




Tohoku Univ. Library
@hagi_no_suke

東北大学附属図書館の公式アカウントです。東北大学生の学習と生活のためにつづやきます。 twilog.org/hagi_no_suke

◎ 宮城 仙台市 library.tohoku.ac.jp
📅 2011年1月からTwitterを利用しています

1,068 フォロワー中 6,937 フォロロワー

👤 フォローしている東北大学附属図書館工学分館さん、北海道大学附属図書館（Hokkaido University Library）さん、他53人にフォローされています


ツイート ツイートと返信 メディア いいね

Tohoku Univ. Library @hagi_no_suke · 44分

[本館]留学生コンシェルジュのデスクを再開しました！透明ボードの向こう側で待機中です。対応言語のスケジュールはこちら↓ We've just reopened International students concierge help desk. Please check our schedule on

Instagram

検索



tohoku_univ_lib メッセージを送信

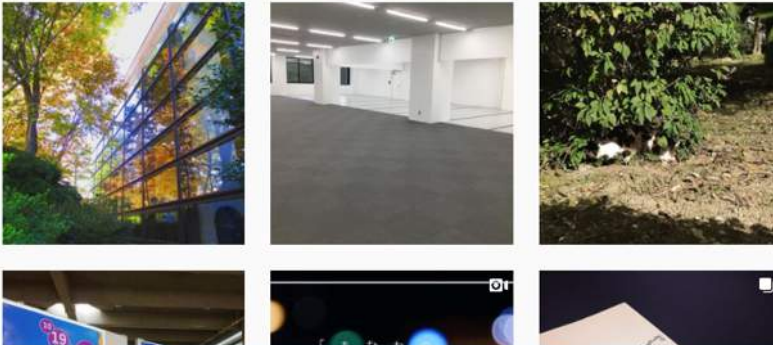
投稿258件 フォロワー651人 フォロワー中96人

東北大学附属図書館
東北大学附属図書館のInstagramです。本館と分館の写真をいろいろ投稿します。たまに360度カメラも使ったりします。いいね♡よろしくお願いします!!
#東北大学附属図書館 #東北大学図書館#東北大学#東北大#春から東北大
www.library.tohoku.ac.jp

フォロワー: hagi_hall_official, sendaitribune, tohoku_uni, 他2人

library guide

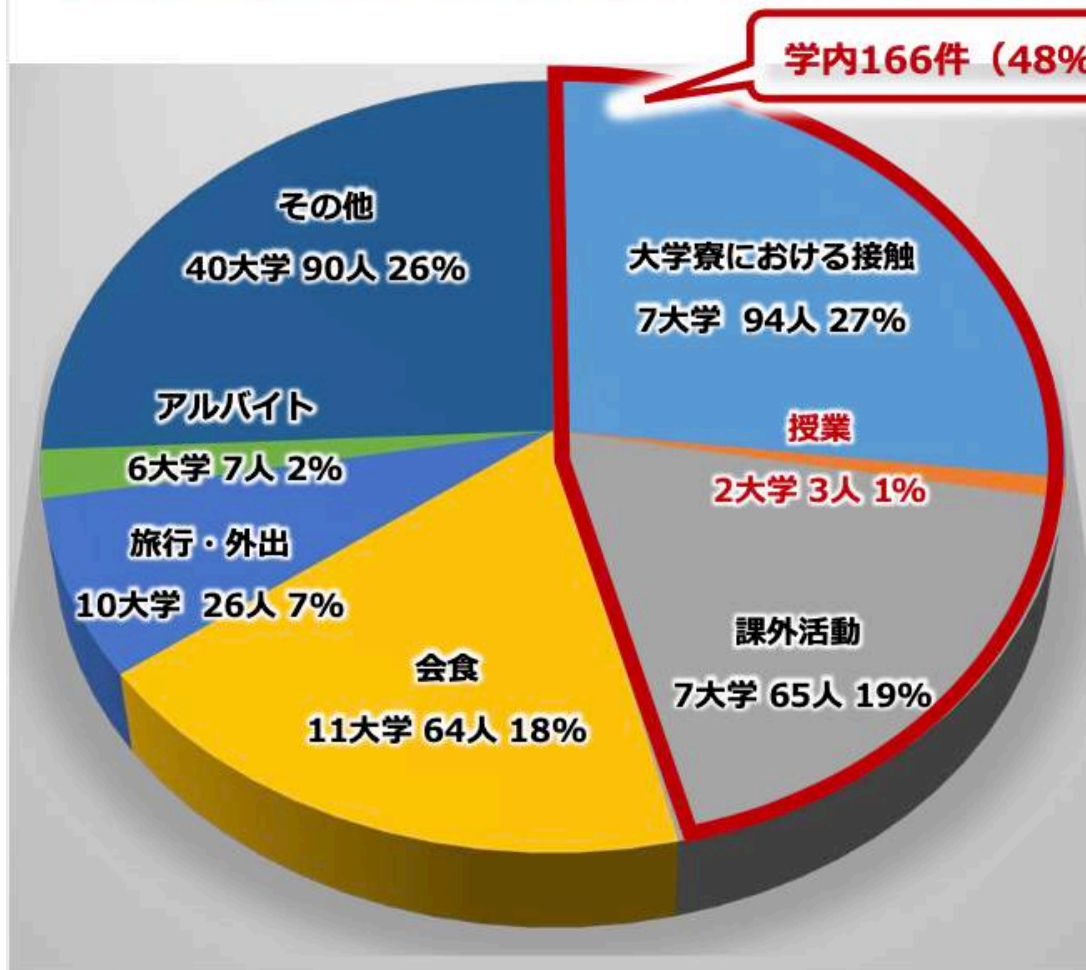
投稿 IGTV タグ付けされている人



参考：大学における感染者の感染要因

大学における感染要因内訳：

全国290大学の感染事例948人のうち、感染要因がおおよそ特定できたもの349人を対象とした分析



感染要因内訳からの分析

- 学内での感染要因をみると、**大学寮や課外活動**など、多人数と接する場での感染事例が多い（授業による感染のケースは相対的に少ない）
- 学外での感染要因をみると、会食や旅行など、不特定多数との接触が起こる状況での感染事例が多い
- これらの傾向から、対面授業の再起動にともなって、**その周辺活動の活発化に伴う感染リスク**に対して十分に注意が必要

本資料は、2020年7月1日～9月10日の期間の中で大学関係者が新型コロナウイルスに感染した要因をJin`s lab (<http://blog.jin-lab.jp/2020/07/covid19.html>) より、各大学ウェブサイトを参照のうえ、本学が独自に集計したものです。

〔2020年9月 東北大学
総務企画部総務課調べ〕



入館前の検温・消毒 入退室のトレーサビリティ (サーモカメラ、消毒液、QRコード)



スタッフ間・利用者間の フィジカルディスタンス (アクリルボード、フットプリント)





座席の間引き・間隔拡大

プレ コロナ



ウイズ コロナ





共用PCの利用休止

プレ コロナ

デスクトップPC 31台
貸出用ノートPC 30台

ウイズ コロナ

ゆったりした学習席に転換
(共用PCを一時的に撤去)



【背景】 本学の方針として、今年度の新入生からノートPC必携化 (BYOD)



開館時間の変更 (2020年11月2日現在)

	平日	休日	
第2学期 (11/1~)	9~20時	13~18時	※平日17-20時・休日は学生アルバイトによる運用
↑			
第2学期開始 (10/1~10/31)	9~20時	休館	※17-20時は学生アルバイトによる運用 (10月中は、職員1名が待機・巡回)
↑			
限定開館 (6/22~9/30)	9~17時	休館	
↑			
臨時休館 (4/13~6/21)	休館	休館	
↑			
短縮開館 (4/7~4/12)	9~17時	休館	
↑			
通常 (プレコロナ)	8~22時	10~22時	※平日8-9時・平日17-22時・休日は学生アルバイトによる運用



東北大学の取り組み：学生応援YouTube

Tohoku Univ. Library @hagi_no_suke

東北大学萩友会サイトで、東北大学・学生応援動画「STAND BY YOU」が公開されています。附属図書館や青葉山commons、大隅館長、野家元館長も登場されているので是非見てくださいね。(うるっとくるかも) youtu.be/weiVded2v40 @YouTube より



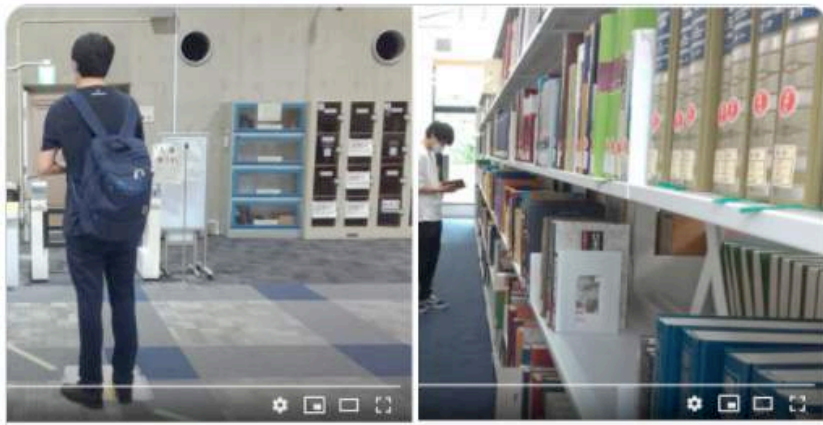
【たくさんの応援メッセージをありがとう！】東北大学・学...
新型コロナウイルス感染症の脅威のもと、当会にて開設してあり
ました「東北大学・学生応援メッセージポスト」へたくさ...
youtube.com

午前9:22 · 2020年9月9日 · Twitter Web App



Tohoku Univ. Library @hagi_no_suke · 9月15日

30,31秒には本館を利用してくれている学生のみなさんも登場(撮影にご協力いただき感謝です(人"▽`))



1] 東北大学・学生応援「STAND BY YOU」

1] 東北大学・



Tohoku Univ. Library @hagi_no_suke · 9月14日

29秒あたりに、川内の本館が登場🎵



【たくさんの応援メッセージをありがとう！】東北大学・学生応援「STAND BY YOU」



Tohoku Univ. Library @hagi_no_suke · 9月17日

3分37秒頃には、大隅館長が登場です🎵「あなたの想像力と創造性を思い切り発揮してください。」→→→そのためにはぜひとも図書館を活用してくださいね！



あなたの想像力と創造性を思い切り発揮してください。

<https://www.youtube.com/watch?v=weiVded2v40>

東北大学の取り組み：未来の大学生へ

TOHOKU UNIVERSITY
ONLINE OPEN CAMPUS 2020

TOHOKU
UNIVERSITY
ONLINE OPEN CAMPUS
≡ 2020 ≡

東北大学 オンラインオープンキャンパス

MESSAGE
from Tohoku University's President

東北大学総長から受験生へ
東北大学総長 大野 英男 Hideo OHNO

メッセージ動画をみる

東北大学 オンライン

TOHOKU UNIVERSITY
ONLINE OPEN CAMPUS 2020

附属図書館
Library
Kawauchi Campus | 川内キャンパス

| すべて | 説明・紹介 | 模擬講義 | 訪問・見学 | 展示 | 実演・体験 | 交流・相談 | ツアー | その他 |

INFO
東北大学附属図書館ホームページのご紹介

MOVIE
TOHOKU UNIVERSITY MAIN LIBRARY
図書館プロモーションビデオ

MOVIE
ようこそ！
東北大学附属図書館
本館へ
附属図書館本館利用案内

INFO
420万冊
110万人
第4位
第3位
33万冊
図書館総覧2020

INFO
夏目漱石ライブラリ

INFO
東北大学デジタルコレクション

INFO
Twitter

OTHER
Instagram

東北大学の取り組み：オンライン事務化宣言

東北大学オンライン事務化宣言 - New Normal 時代でのワークスタイルの変革 -



東北大学

TOHOKU

TOHOKU UNIVERSITY

2020年5月28日 11:00

Press Release

【発表のポイント】

- 2020年6月1日、東北大学はオンライン事務化を宣言いたします。
- **＜窓口フリー＞**
学生・教職員の各種手続や相談は、対面を重視したオンライン化を拡充させ、これまで以上に学生一人ひとりへのきめ細やかなサービスを提供します。
- **＜印鑑フリー＞**
押印を廃止し各種手続きの完全オンライン化を進め、同時に電子決裁システムを導入し業務の効率性も向上させます。
- **＜働き場所フリー＞**
職場と同じ環境で仕事ができるテレワーク環境のもとで、職員一人ひとりの多様なライフスタイルに寄り添った働き方を一層加速化させます。

【概要】

東日本大震災を経験した本学は、新型コロナウイルス感染症という世界規模の危機においてもそれを克服し、New Normal時代を見据えた新たな社会構築に貢献していくことを責務と考えています。新常態のもとの社会変革を先導するために、本学における教育、研究、産学共創、社会連携、経営等、あらゆる活動をさらに発展させていきます。その取り組みの一環として、窓口サービスや各種手続について、これまで推進してきた業務改革をさらに加速させ、従来「あたりまえ」とされていた業務の見直しを徹底し「オンライン事務化」を宣言いたします。

東北大学は、New Normal時代における新たな大学の姿を先導し、学生・教職員が、今まで以上に学業や教育・研究活動に専念できる場をこれからも提供していきます。

DXによる業務改革推進体制

報告事項5
部局長連絡会議
教育研究評議会
令和2年7月21日

1

CDO(新設)

理事・副学長 青木 孝文

CDO(最高デジタル責任者:Chief Digital Officer)とは、大学全体のIT活用を俯瞰し、大学全体のIT部門の機能と役割を変革し、“全体最適化”実現に貢献する、デジタル革新(DX:Digital transformation)の責任者

事務機構長 伊豆 仁志
情報部長 谷口 善孝

WG統括
情報部
特命課長 藤本 一之

連携

総長・プロボスト室

法務・コンプライアンス課

本部事務機構
各業務所掌課・室

DX推進プロジェクトチーム

オンライン業務推進課、**学内公募(35名)**、学生(Expert TA)

図書館からも若手職員が
1名参画

窓口フリーWG

AIチャットボット構築
翻訳データベース拡充
“顔の見える”電子窓口構築

印鑑フリーWG

グループウェア更新
ワークフロー構築
文書管理の電子化

働き場所フリーWG

事務業務システム基盤更新

経営戦略DB
プロジェクトチーム

特任教員

東北大学オンライン事務化宣言

～ ニューノーマルを見据えたワークスタイルの変革 ～



対面による新入生向け図書館ガイダンスの再開

図書館ガイダンス&ツアー



開催日・時間
予約不要

9月28日(月)	14:00 ~ 14:30	日本語
9月29日(火)	14:00 ~ 14:30	英語
9月30日(水)	14:00 ~ 14:30	日本語
10月1日(木)	12:10 ~ 12:40	英語
10月2日(金)	12:10 ~ 12:40	日本語

会場：フレキシブルワークエリア
本館1階 メインフロア奥




Tohoku Univ. Library

@hagi_no_suke

[本館]ガイダンス&ツアーの初日は、予想を上回る参加人数でした 😊 ✨



Tohoku Univ. Library @hagi_no_suke · 9月28日

[本館]ガイダンス&ツアー、いよいよ本日からです！本館1階メインフロア奥のエリアでお待ちしてます。わからなかったらカウンターで聞いてくださいね。あー楽しみ 😊 twitter.com/hagi_no_suke/s...



オーダーメイド講習会の再開 (教員の希望によって内容を調整、ゼミ・研究室単位)

文学部 「心理学基礎実験」講義



Tohoku Univ. Library
@hagi_no_suke

理学部 天文専攻

【北青葉山分館】オーダーメイドガイダンスを実施しました🌟なんと1年ぶりの開催です😲対面授業と遠隔授業の間で居場所をお探しのみなさん、座席数も開館時間も増えたのでぜひお使いくださいね💕💕パソコンも使えます💕





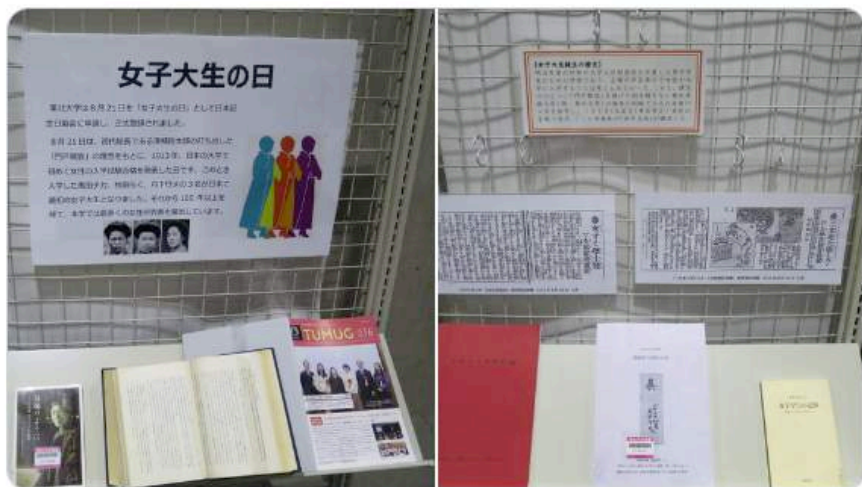
館内ミニ展示



「女子大生の日」

[本館]メインフロア入り口では、「女子大生の日」にちなんだ展示をしています。当時の新聞記事の複製もあり、読めば日本最初の女子大生三人のことをもっと知りたくなります。なんて興味深い人生。かっこいいです!!

#女子大生の日

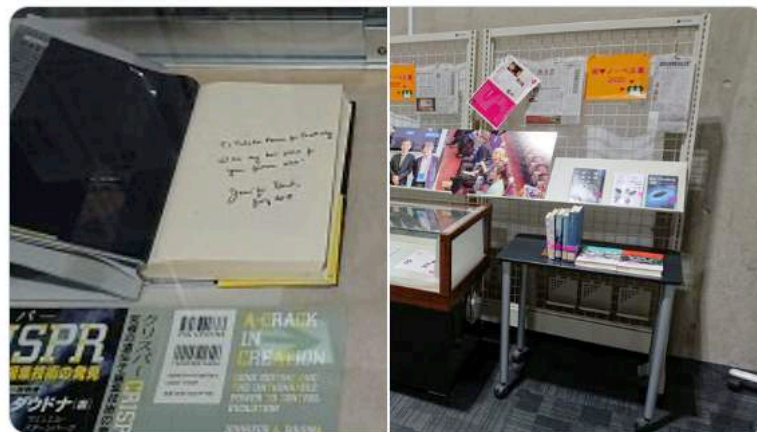


午前9:17 · 2020年8月31日 · Twitter Web App



ノーベル賞

[本館]化学賞のダウドナ教授のサイン本です！知の創出センターから特別にお借りしました♪



[本館]ノーベル賞の展示を始めました！発表に合わせてどんどん増殖します！ダウドナ教授が来仙した時の貴重な写真、東北大生は必見ですよ👍貴重なお宝展示も準備中・・・フッフッフどうぞお楽しみに・・・😄



午後9:22 · 2020年10月12日 · Twitter Web App



図書館のリアル空間活用をアピール

ゆったりした学習・研究空間

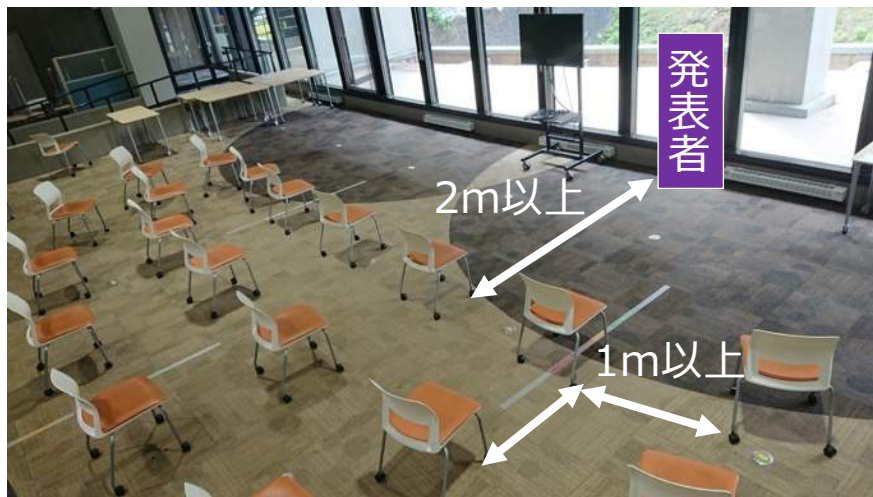


個室の活用

落ち着いた研究のほか、
オンライン授業の受講、
オンライン面接などにも



安全な学生交流の場として



重点事業：デジタルアーカイブ推進 - 1

漱石文庫デジタルアーカイブプロジェクト

夏目漱石の自筆資料のデジタルデータ作成経費をクラウドファンディング（2019年11-12月実施）で確保、作業進行中

READYFOR

キーワード検索

Q

クラウドファンディングとは はじめる さがす

ログイン・登録

寄附型 #宮城県 #地域 #本・漫画・写真 #寄附型 #歴史 #図書館 #大学

漱石の肉筆を後世へ！ 漱石文庫デジタルアーカイブプロジェクト

東北大学附属図書館



寄附総額

4,687,000円 目標金額 2,000,000円

寄附者 残り

217人 終了しました

プロジェクトは成立しました！

♡
14

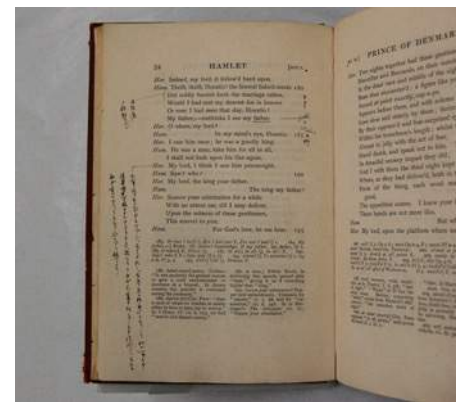
シェア

いいね!

ツイ



自筆資料
(原稿, 日記, 書簡など)



書き込みのある蔵書

<https://readyfor.jp/projects/soseki-library>

重点事業：デジタルアーカイブ推進 - 2

狩野文庫デジタルアーカイブプロジェクト

■ 共同プレスリリース ■

令和2年9月24日



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国文学研究資料館



東北大学
TOHOKU
UNIVERSITY

「古典の百科、江戸学の宝庫」 東北大学狩野文庫をデジタル公開へ

東北大学附属図書館所蔵狩野文庫の古典籍を国文研でデジタル化

概要

国文学研究資料館（以下、「国文研」）と東北大学附属図書館（以下、「東北大図書館」）は、東北大図書館が所蔵する狩野文庫の古典籍のデジタル化を行い、順次WEB上で一般公開してまいります。

第一弾として、東北大図書館所蔵の狩野文庫のうち232点を、本年9月24日（木）に国文研の「新日本古典籍総合データベース」で公開いたしましたのでお知らせいたします。

東北大図書館は、数多くのコレクションを所蔵する日本有数の図書館です。中でも狩野文庫は、明治の思想家・教育者として有名な狩野亨吉（かのう こうきち 1865-1942）の108,000点に及ぶ旧蔵書で、文学・哲学・科学をはじめ美術、兵学などあらゆる分野に及びます。その充実した内容から「古典の百科全書」「江戸学の宝庫」として世界的に有名です。

国文研は狩野文庫のうち主に古典籍について、平成30年度よりデジタル化を開始しました。今後はマイクロフィルムからの画像作成も進め、順次公開する予定です。

公開された画像は、インターネット経由で、いつでもどなたでもご覧いただけます。ぜひご活用ください。

- 公開年月日：令和2(2020)年9月24日（木）
- 公開数：232点（作品数）・13,073コマ（画像ファイル数）
- 公開サイト：新日本古典籍総合データベース：

<https://kotenseki.nijl.ac.jp>



<https://www.nijl.ac.jp/pages/cijproject/>

国文学研究資料館の古典籍電子化事業(2014年～)により、国内外の大学等の所蔵資料をデジタル化・公開

東北大学も事業開始当初から拠点大学の一つとして参画

これから進めようとしていること

• 授業支援のための図書館資料電子化サービス

改正著作権法第35条、授業目的公衆送信保証金制度に基づき、教員の指示により、授業用に所蔵資料の一部をスキャンして提供



• 教員向けオンラインFDに、図書館から著作権の解説を動画「5分でわかる著作権」を作成、シリーズ化

(ほかにも隠し球？がいくつかあります…)



例えばこれらはどのように？

通常の開館時間（平日8-22時／休日10-22時）



アクティブラーニングの場の提供



たくさんの人に来てほしい企画展示会



学外者の通常利用

<p>学外の方へ</p> <p>学外の方も所定の手続きにより本館を利用することができます。</p>
<p>利用手続き</p>
<p>本館を当日のみ利用する方は受付カウンターにお申し出下さい。必要事項（氏名・住所等）を記載していただければ利用できます。</p> <p><利用者登録> 本館では調査・研究を目的とする方への貸出を行っております。貸出を希望される場合は事前に利用者登録をしていただく必要があります。ご希望の方は身分と現住所を証明するもの（免許証・保険証等）をお持ちの上、本館メインカウンターにお申し出下さい。「図書館利用証」（有効期間：1年 更新可能）を発行します。申請受付時間は1号館開館時間内です。カード発行は、平日8:00-17:00受付分は当日発行、それ以外の受付分は、翌平日の午後発行です。</p> <p>カードが発行されるまで、貸出はできませんのでご了承ください。</p>



文部科学省 今後の国立大学法人等施設の整備充実に関する調査研究協力者会議 「コロナ禍を踏まえたキャンパスの在り方について」(2020年9月 公表)

2. コロナ禍を踏まえた大学等施設の方向性

⇒ オンラインと対面の効果的なハイブリッドを目指すためにも、今後のキャンパスは以下のように転換することが重要

(大学外)



自宅や遠隔地で講義を受講

オンラインを最大限活用し
時間や場所に制約されない教育研究



授業配信のできるスタジオ



自分のペースで講義を受講できるスペース



リモートで実験機器を操作



遠隔操作が可能な実験機器を備えた研究室
(現地サポートスタッフが実験試料をセットする様子)



時間にとらわれずに海外の大学とのミーティングが可能な会議室

対面による交流・対話の促進や
深い学びの実現・信頼関係の醸成



アクティブ・ラーニング・スペース



学生同士の交流空間



他大学や企業との共同研究のためのオープンラボ



研究室の枠を越えたコラボレーションを生み出すオープンスペース

⇒学生や教職員が安心して教育研究活動に取り組めるだけでなく、学生、教職員、社会にとって魅力のあるキャンパス空間を実現することも重要。その際、「新たな日常」に対応するため、老朽施設の戦略的リノベーション等により、状況に応じて三密を避けることができる施設のフレキシブル化・分散化や、衛生面に考慮した環境を推進することが必要



【呼びかけ】 「災害への『しなやかな強さ』を持つMLAK機関をつくる」 【編集】 (2020/5/25)

前文 【編集】

- 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大は私たちの社会のあり方を大きく変えています。その変化は図書館、美術館・博物館、公民館のようなMLAK機関にも及んでいます。感染拡大初期には、多くのMLAK機関が来館利用する施設としては休館することになりました。もちろん、人の命に優先するものではありません。しかし、人の命を守るためには情報・知識が必要です。こうした情報・知識と私たちを結ぶ知的インフラの1つとして、MLAK機関には重要な役割があります。この重要な役割をMLAK機関が果たしていくための課題と可能性を一緒に考えていくための論点を整理しました。ぜひ、私たちと共に悩み、共に考え、共に行動していきませんか。

論点整理（本文） 【編集】

1. 今回、知的インフラを支えるMLAK機関の多くが、施設としての休館を余儀なくされました。その状況がまだ続いている機関もありますし、今後についても予断を許しません。そして、このような事態はどのような災害でも起こることであり、実際に起こってきました。
2. 被害が拡大する状況にある場合、MLAK機関が施設として休館することは致し方ないでしょう。訪れる人々（利用者）や働く人々（提供者）の安心と安全が常に第一です。
3. ただし、誰にとってもこのままでいいわけではないでしょう。現実的に次のような課題が出ています。
 1. **研究活動の停滞・科学政策への影響**：資料のデジタル化が進んでいない分野では調査・研究が進められません。学術研究が進展しないということは、被害への対策や回復の観点からも非常に重大な損失です。
 2. **将来世代の人生への影響**：MLAK機関が所蔵する資料の利用が前提となっている大学教育に大きく影響しています。また小中高段階の学校の休校・閉鎖に伴い、学校図書館が利用できないことは児童・生徒のまなびに直接的な影響を及ぼしています。
 3. **市民の知的インフラの欠如**：MLAK機関が使えないことは、乳幼児からシニアまで全世代の市民生活にも弊害があります。特に経済情勢が厳しくなるなか無料で利用できる公共図書館は、生きるためのセーフティネットの1つです。
4. 以上の課題を解決していくためには、少なくとも次の2つの観点からの、さらに言えば次の3つの観点からの議論と行動が必要です。
 1. **安全な来館利用の再開**：被害拡大に歯止めがかかってくる段階において、MLAK機関の施設としての再開を図りましょう。その際、利用者と提供者の安心と安全を第一とし、再開の是非や方法は科学的かつ客観的に判断していきましょう。
 2. **非来館利用の促進**：同時に情報・知識のデジタル化・ウェブ化・オープンアクセス化をさらに進めましょう。MLAK機関を来館・非来館のいずれでも、常に同等の利用が可能な機関へと進化させていきましょう。
 3. **2分法を超える融合**：来館・非来館という2分法ではなく、実空間と情報空間が融合した未来のMLAK機関の理想を追求していきましょう。
5. 私たちの知的インフラを充実させていくために、情報・知識やMLAK機関の利用者・提供者・生産者が一体となって議論し行動していきましょう。充実した知的インフラを創りあげていくことは、さまざまな災害に対する私たちの社会の 「しなやかな強さ」（レジリエンス）となってくるはずです。



The New York Times (2020/5/28)

Opinion

Libraries Must Change

by Anthony W. Marx

(President of the New York Public Library)

To stay true to their mission during the coronavirus pandemic, libraries should offer more digital services.

<https://www.nytimes.com/2020/05/28/opinion/libraries-coronavirus.html>



図書系職員採用に向けて（館長メッセージ）

(2020/5/22)

附属図書館長から、図書館職員を目指すあなたへ

2020年の春、世界中で新型コロナウイルス感染症への対応に苦慮している今、就職を考えているみなさんは、大変な時期に就職活動しなければならなくなったと不安を抱えられているかもしれません。

しかし、こういう時期だからこそ、大学図書館もwithコロナ・postコロナの新たな時代にふさわしいギアチェンジが必要であり、そのために果敢に挑戦する人材を求めています。

このため、東北大学附属図書館では、特に次のような諸課題と一緒に取り組む職員を募集します。

- 大学の研究活動を支援するためのオープンサイエンスの推進にむけた方策の検討
- 国内及び海外からの学生や教職員と協働した国際共修への寄与
- 古典資料を始めとした知のデジタルアーカイブ化および活用のための発信

現在の大学図書館が抱える懸案は、どれもひとつの図書館だけでは解決が難しいものばかりです。国内においては国立・公立・私立の壁を超えて懸案ごとの検討チームを立ち上げ、海外の図書館職員・研究者とも協力しながら課題の解決に立ち向かっています。

これから就職されるみなさんが活躍する時代には、いっそう幅広い分野の人々とともに働き、他業界の事例も踏まえながら、これまでになかった学習・教育研究環境を整備することになるでしょう。

また、大学図書館職員は、図書館員である前に大学職員でもあります。指定国立大学法人として世界に伍する最先端の研究を推進している東北大学の附属図書館として、図書館業務の枠に留まることなく、学生や研究者たちに望まれている支援に柔軟に対応し、新たなアイデアを持って一緒に殻を破り続けていきたいと思います。

さあ、貴方が大学で学んだ知識と研究メソッドを、図書館および大学の運営に生かしてみませんか？



東北大学附属図書館長
大隅 典子



附属図書館長 令和2年度初頭挨拶

(2020/4/1)

(English ver. is here.)

今、考えるべき新たな附属図書館の姿

令和の2年度目が始まりました。

9年前の東日本大震災の折、東北大学は津波の影響はありませんでしたが、震度6の揺れにより附属図書館も甚大な被害を蒙りました。当時、私は研究室で大学院生とディスカッション中で、急いでテーブルの下に隠れました。たった2分ほどの時間が気の遠くなるくらい長く不安を感じたことを思い出します。復旧作業を粛々と進めていた中、約1ヶ月弱後に、再度、M7.2の余震に見舞われました。ちょうど、シジフォスの岩のエピソードのような徒労感でした。

そんな中でも季節は動き、桜の木々は花を付けました。花は人に見られるために咲いているわけではありませんが、見る人のこころを和ませると、しみじみ思いました。春になって桜が咲く、その自然の摂理の中で、生かされていることの有り難さを感じました。



今年は残念ながら、新型コロナウイルス感染症蔓延により、お花見は自粛。桜は宴会の口実ではなく、一人ひとりが楽しむものとなりました。ある意味、本来のあるべき姿なのかもしれません。

四季折々の行事やルーチンによって成り立っている私たちの生活に突然やってきたコロナ禍は、いわば「泰平の眠りを覚ます蒸気船」のように思われます。平成の30年の間、世界の変化の中、日本はいわば戦後の成功体験にあぐらをかき、惰眠をむさぼってきました。今回の新型コロナウイルスは黒船として、今の日本を変えるきっかけとなっているように感じます。

例えば、すでに今世紀の初頭から世界で浸透していたインターネットの利活用に関して、日本は大きく遅れを取っていましたが、今回、一斉休校や外出制限の対応として遠隔授業やテレワークを推進することが加速されています。本学でも、ウェブ会議やペーパーレス会議への移行や、講義の録画対応等を進めています。制度として定着し、働き方の改革にもつながってほしいと思います。

附属図書館も、新たな時代にふさわしいギアチェンジが必要です。粘土板から紙、そしてデジタルへと、情報や知識の媒体は変化してきました。知をアーカイブし、学びを創発する場としての図書館のあるべき姿はどのようなものか、真剣に模索する好機が訪れたと感じます。

前例の無いことに挑戦するときに必要なのは想像力です。そして、少々失敗を許す包容力です。一人ひとりが、今、何ができるか、どうしたら社会を良くできるか、考えながら前に進んでいきましょう！

令和2年4月

東北大学附属図書館長

大隅 典子

大隅 典子

<http://www.library.tohoku.ac.jp/about/director/20200401.html>



「東北大学附属図書館ビジョン2030」の作成準備中

「東北大学ビジョン2030」 2018年策定

[4つのビジョン]

教育／研究／社会との共創／経営革新



2020年7月  アップデート

ニューノーマルを見据えた大学改革の加速
「コネクテッドユニバーシティ戦略」



東北大学附属図書館 ビジョン2030

図書館が実現すべきこと、
そのための機能の高度化、
それを踏まえた組織体制の
見直しなどを明確化



ニューノーマルを見据えた
大学図書館のあり方を考える